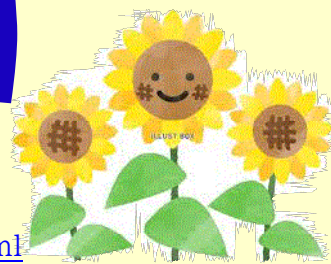


教育目標

夢を一緒にかなえよう

～気付き・考え・高め合う～

ひまわり



住所：〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12560-2

電話：0994-44-8725 FAX:0994-40-1220

HP：[//www.edu-kanoya.net/edu/nishiharadai_es/index.html](http://www.edu-kanoya.net/edu/nishiharadai_es/index.html)

歩きのすすめ

校長 田中 雄志

早いもので、1学期も折り返しを迎えました。子どもたちもすっかり学校に慣れ、毎日元気いっぱい学習や運動に取り組んでいます。新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況がありますが、1学期後半も精一杯にがんばってほしいと思います。

さて、少々古い話になりますが、歩くことについて、平成12年9月に山形県遊佐町で「ウォークサミット」というのが開催され、次のような宣言が発表されました。（『子どもと歩こうYUZA宣言』より抜粋）

- 1 歩くことは、人間の基本であり、子どもの時代にこそしっかり身に付けることが必要である。
- 2 歩くとは、からだを鍛え、心をつくり、生きる力を育む体験活動である。
- 3 歩くことは、五感を開き、呼吸を深め、脳を活性化するものである。
- 4 歩くことは、自然を学び、地域(郷土)を学び、感性を豊かにするものである。
- 5 歩くことは、友情や思いやりの心を育て、人と人との絆を深めるものである。

このように歩くことは、子どもの自立を促し、健康増進、体力向上、忍耐力、コミュニケーション能力、思考力・判断力などの「生きる力」を育むことにつながります。登下校も学びの場です。

しかしながら、月曜日などの週明けや天気の悪い日、夏の暑いや冬の寒い日などには、車で送られてくる子どもがいつもより多くなる傾向にあるようです。子どもたちにはぜひ歩いて登校してほしいと思います。

もちろん病気やけがなど車での送迎が必要な場合もありますし、学校から遠い人は全ての距離を歩くのは難しいかもしれません。状況に応じて車での送迎や歩く距離を御家庭で判断していただければと思いますが、例えば、下学年は500m程度、上学年は1km程度など、無理のない範囲でできるだけ歩かせるということを考えていただければと思います。



梅雨時期に入ります。学校でも安全指導に努めてまいります。御家庭や地域でも、大雨や長雨が続きときは、河川や側溝、土砂崩れが起きそうな場所には絶対に近付かないように、子どもたちに御指導ください。災害等、大きな被害が出ないことを願っております。